



おしみ 押見りゅうた

活動報告 令和4年春号

発行日 令和4年3月31日
発行 自由民主党大田区民連合
住所 大田区蒲田5-13-14
電話 03-5744-1480

<http://oshimi.net/>

ロシア連邦によるウクライナへの軍事侵攻を非難し断固抗議する決議



去る2月24日、国際社会の懸命な外交努力にもかかわらず、ロシア連邦はウクライナに対する軍事侵攻を開始した。

これは独立国に対する力による一方的な現状変更の試みであり、ウクライナの主権と領土の一体性を侵害する明白な国際法違反であるとともに、国際秩序の根幹を揺るがす行為として断じて容認できず、断固として抗議する。

幾多の試練を乗り越えながら、不断の努力によって人類が築いてきた信義と公正からなる国際社会の連帯を、このような暴挙によって踏みにじろうとすることは許されない。

よって、大田区議会はロシア連邦がすべての戦闘を無条件に停止し、軍をウクライナ領内からすみやかに撤退させるよう求めるとともに、当該地域の秩序と安寧が早期に回復されるよう強く訴える。

以上、決議する。

令和4年3月4日 大田区議会

大田区 ワクチン 予約 検索 コロナワクチン接種

ファイザー・モデルナ両ワクチンとも予約がしやすい状況です。接種券があれば当日接種も可能です。

また今後、宿泊割やイベント割など、さまざまなワクチン割引制度が計画されています。

押見隆太 区政報告会 初夏のつどい 開催のお知らせ

令和4年6月21日火曜日 18時30分
場所：大田区民プラザ展示室
会費：500円

東調布第三小学校の建て替えが始まります！

学校改築計画が進んでいる東調布第三小学校の建て替えがいよいよ今年度始まります。第1期工事は令和6年3月に完了予定です。

今のグラウンドに新校舎を建築する形となります。令和10年度完成予定と長い期間の工事となります。子どもたちやそのご家族、そして近隣の皆様にはご面倒おかけいたしますが、ご協力よろしくお祈いします。



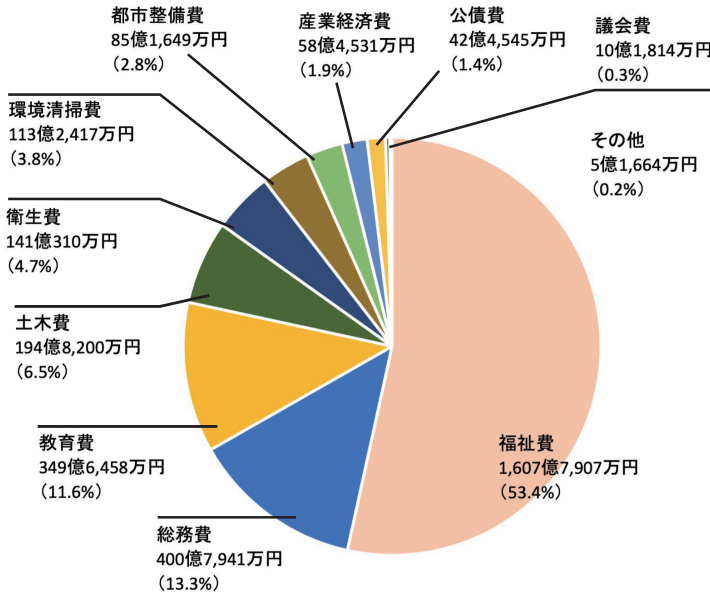
年	令和3年度 2021年	令和4年度 2022年	令和5年度 2023年	令和6年度 2024年	令和7年度 2025年	令和8年度 2026年	令和9年度 2027年	令和10年度 2028年	令和11年度 2029年	令和12年度 2030年
STEP		STEP 1		STEP 2	STEP 3		STEP 4	STEP 5		
工事段階		1期新築工事(校舎棟)		1期解体工事	2期新築工事(体育館)		2期解体工事	グラウンド整備工事		

※建替工期は現時点における想定です。

令和4年度 大田区一般会計予算

令和4年第1回定例会が2月15日から3月25日までの会期中で開かれ、大田区一般会計予算が可決されました。
総額3,008億円を超える過去最大の予算となりました。

歳出(区の支出)



- 福祉費** 160,779,070円(53.4%)
高齢者や障がい者の福祉、保育園や児童館の運営など
- 総務費** 40,079,411円(13.3%)
防災対策や区役所・特別出張所の運営など
- 教育費** 34,964,577円(11.6%)
小・中学校、教育関係の経費など
- 土木費** 19,482,004円(6.5%)
道路、公園の整備など
- 衛生費** 14,103,097円(4.7%)
感染症対策、保健所の運営など
- 環境清掃費** 11,324,173円(3.8%)
清掃事業など
- 都市整備費** 8,516,485円(2.8%)
まちづくり事業など
- 産業経済費** 5,845,313円(1.9%)
産業振興など
- 公債費** 4,245,453円(1.4%)
区債の償還など
- 議会費** 1,018,137円(0.3%)
区議会の運営
- その他** 516,636円(0.2%)

令和4年度予算 賛成討論を行いました!

現在大田区監査委員を拝命中で、議場での登壇機会が限られるのですが、今回予算の賛成討論を行いましたので、要約文を掲載します。

「世界平和を願い、だれ一人取り残さない大田区へ向けて」

令和3年度は、新型コロナワクチン接種への対応に追われた1年でした。大田区では65歳以上の方への接種スタートが遅れ、マスコミでも多く報道されました。自由民主党大田区民連合では国とのパイプを活かし保健所と連携し、武田モデルナ社製ワクチン確保につとめ、区でもPiOをはじめ、キャノンや工学院など民間の力を借りて大規模集団接種会場を次々と開設し、各クリニックの個別接種が中心のファイザー社製ワクチン接種と合わせて、区のワクチン予約ホームページにアクセスすれば予約が取れるということで、区民の安心につながり、好事例としてマスコミにも多く取り上げられました。

4年度も引き続き、コロナウイルスとの戦いは続きますが、松原忠義大田区長が総責任者として先頭に立ち、全職員一丸となって、スピード感を重視し、適切に対応することを求めます。

大田区ではコロナ禍前より、10歳未満の子どもや30代の層の転出超過が続いています。これはちょうど幼稚園や保育園に入園したり小学校へと進学、家を購入したりする時期に重なります。つまりは教育に適した環境で子育てをしようと真剣に検討した結果、若いご家族に大田区が選ばれていない、元から住んでいた家庭がわざわざ引越しをして出ていくということは、自治体としての大田区が厳しい評価を受けていることを示しています。子育て世帯の転出における実態把握を行い、今後子育て世帯やいわゆる「サラリーマン層」の中間所得勤め人層のニーズをしっかりと捉え、施策ギャップを埋め、区民満足度を高め、「選ばれる自治体」を目指していくことを望みます。



大森第七中学校 まもなく全面完成へ!

昨年新校舎が完成し、現在第2期工事を行っている大森第七中学校ですが、グラウンド整備が夏休みごろに終わり、秋には運動会を開催できそうな見込みで工事が進んでいます。すべての完成予定は来年3月ですが、地域の皆様のご協力でここまですることができました。



押見隆太事務所

〒146-0084 大田区南久が原 2-11-11
電話 03-3750-0202
FAX 03-3750-0202
Email oshimix0204@ybb.ne.jp

昭和49年2月4日 大田区雪谷大塚町生まれ 48歳
 調布幼稚園・調布大塚小学校を経て神奈川大学法学部法律学科卒業
 学生時代から神奈川7区選出 元文部科学大臣
 鈴木恒夫元代議士(自民党)のもとで学ぶ
 平成19年 大田区議会では初の一般公募出身での初当選
 現在: 4期 大田区監査委員
 鵜の木・千鳥・南久が原・雪が谷大塚・田園調布などを主に担当
 趣味: 川崎フロンターレの大ファン
 旅行(訪問国25か国以上の貧乏旅行)・グルメ